

2020年7月期 第1四半期

決算補足資料



株式会社ベストワンドットコム
(証券コード：6577)

1. 決算報告

- 連結業績概要 当第1四半期
- WEBユーザー数推移
- ホテル事業について

2. 当第1四半期の主な取り組み

- 各種キャンペーン
- ベストワンツアー
- PCトップのリニューアル
- ファイブスタークルーズとのシステム連携
- 他社提携

3. 参考資料

- クルーズ人口について
- 今後の成長戦略
- 会社概要
- サービス概要

連結業績概要（当第1四半期）

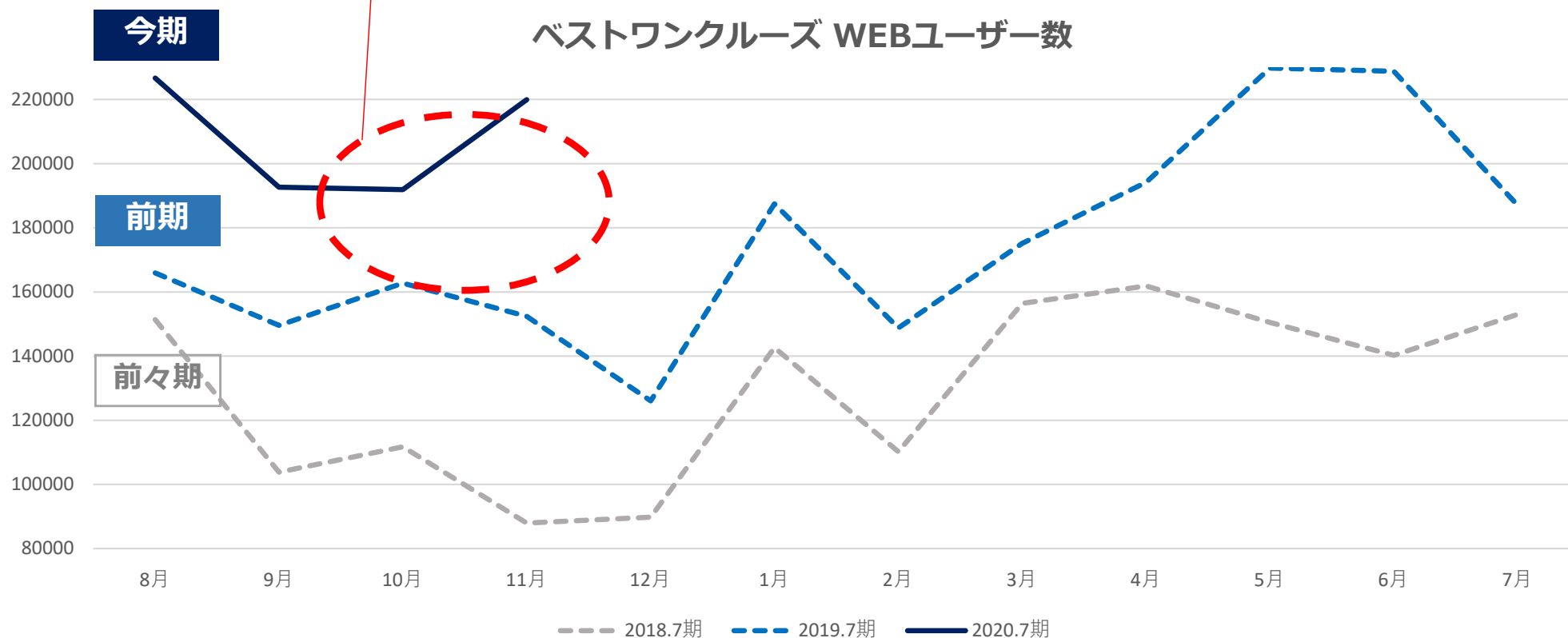
- 第1四半期(8月-10月)の連結売上高は704百万円で、前年同期比118.8%となりました。
四半期の売上高としては創業以来の過去最高となりました。
- 原価率のいい自社企画ツアー（ミステリークルーズ、片道ショートクルーズツアー）などの売れ行きが良く、オーバーライドコミッションの回収も期間通りに進捗したことなどから、**売上総利益は153,649千円（前年同期比161.9%）となり1Q期間では過去最高**となっております。
商品構成や仕入れの交渉力アップにより、今後も継続的に原価率はゆるやかに改善の計画です。
- 結果、積極的な投資（広告費・人件費）を賄って、営業利益は63,614千円（前年同期比204.3%）となりました。

	2020年7月期1Q(2020年8月-10月)				
	(千円)	当1Q		前年同期	
	実績	構成比	実績	構成比	
売上高	704,828	—	593,311	—	118.8%
売上総利益	153,649	21.8%	94,880	16.0%	161.9%
販管費合計	90,034	12.8%	63,744	10.7%	141.2%
広告宣伝費	31,390	4.5%	18,203	3.1%	172.4%
人件費	32,505	4.6%	25,892	4.4%	125.5%
その他	26,138	3.7%	19,649	3.3%	133.0%
営業利益	63,614	9.0%	31,135	5.2%	204.3%
経常利益	63,261	9.0%	30,474	5.1%	207.6%
当期純利益	42,432	6.0%	20,903	3.5%	203.0%

- ・ 8-10月の当社WEB（ベストワンクルーズ）ユーザー数の推移については、5-6月に記録した過去最高の水準を継続的に推移しており、新規問合せ・予約のリードを堅調に獲得できております。

※下記WEBユーザー数の推移は、サイト利用時期（検討・予約時期）であるため、当社の売上計上時期（旅行出発日計上）とは異なります。

2020年GW出発の予約は、チャータークルーズ好調もあり引き続き良好。
予約早期化の傾向が強くなり、5-7月出発の予約も多く先手の獲得が出来ている現状。
(現状の進捗*では、前年同様に第3・4四半期のボリュームが大きい傾向は変わらず。) *予約変更等により変わる可能性があります。



【えびす旅館の業績（5-7月）】 ※連結決算日との差異が3か月を超えないため、えびす旅館の第1四半期（5-7月）の業績に基づき1Q連決算を行っております。
予定通りの売上利益を確保しながら業績推移しております。
主に販促施策として日系OTAのキャンペーン強化や、当社顧客へのDMなどを行っております。



えびす旅館は**京都駅から徒歩7分**ほどの便利な立地ながら、閑静で落ち着いた通りに面しております。JR/新幹線八条口からは、近鉄名店街「みやこみち」をどおり通り抜け、大通りに出てください。そこから当館は徒歩数分ですので、雨天や大きなスーツケースをお持ちの旅行の際も便利です。

平成27年新築、**客室数は9室（最大宿泊人数27名）**、外国人（インバウンド）向けの、食事の提供を行わない、ホステル型の小規模宿泊特化型施設です。

【新規案件の状況】
今期計画として、1-2件の新規取得を検討しております。

計画



金融機関・仲介会社などから、M&A案件並びに土地情報等を取得し、20件超の検討を行いました。現状での確定・予定はありません。

見送りの主な理由は価格（土地/建物）の高騰です。
引き続き、積極的な検討を、慎重に行ってまいります。

1. 決算報告

- 連結業績概要 当第1四半期
- WEBユーザー数推移
- ホテル事業について

2. 当第1四半期の主な取り組み

- 各種キャンペーン
- ベストワンツアー
- PCトップのリニューアル
- ファイブスタークルーズとのシステム連携
- 他社提携

3. 参考資料

- クルーズ人口について
- 今後の成長戦略
- 会社概要
- サービス概要

- 船会社プロモーション・料金改定・当社特別レートと連動した割引料金を機動的に設定することで、**粗利率を損なうことなく**、リーズナブルな価格での販売を展開いたしました。



【プリンセスクルーズ】

2本目からの最大44%オフキャンペーン



【コスタクルーズ】

my first costa割

コスタネオロマンチカの出発直前ラストミニッツセール最大66%オフ
コスタネオロマンチカ2020年10月の新コース（沖縄発着）発表

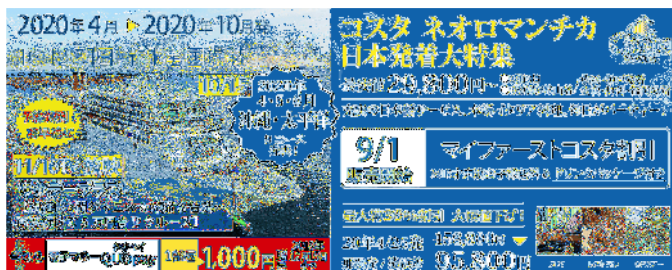


【MSCクルーズ】

MSCスプレンドィダ片道激安コース

MSCベリッシマ2020年日本発着新コース発表

最新造船MSCベリッシマ2020年10月の新コース（東京発着）発表



独自商品・ベストワンツアーの展開

オリジナルの航空券付きパッケージツアーや、特別企画商品を多数造成いたしました。今後は、ツアー数の充実、添乗員同行プランの作成などに取り組んでまいります。

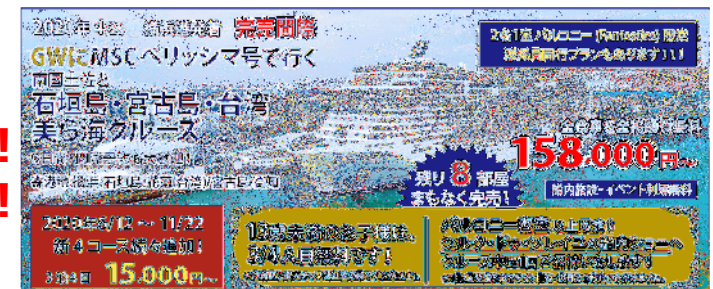
- ・ MSCシーサイド利用の西カリブ海クルーズツアー
 - ・ ゲンティンドリーム利用のアジアクルーズツアー
 - ・ MSCスプレンドィダ片道（横浜-天津）クルーズツアー
 - ・ 2020年ダイヤモンド・プリンセス鹿児島・香港・ベトナム・台湾・沖縄片道クルーズツアー
- 他、各方面に向けたツアーを造成・販売開始いたしました。



【初の添乗員同行ツアー企画】
MSCグランディオーサ号で行く西地中海4か国周遊クルーズ



【初のチャータークルーズ企画】
MSCベリッシマで行く2020GWクルーズ



完売間近!

売れ行き好調!
ご予約はお早めに!

PCトップのデザインリニューアル

- ・おすすめのクルーズ商品がより分かりやすく、自分の探したいクルーズ商品を見つけやすい設計への変更を目的に、今までのバナー主体とした3カラムのデザインから、検索をメインに据えたシンプルデザインに変更を行っております。
- ・UI/UXについては、今後も継続的に変更・改善を行ってまいります。

(変更前)

(変更後)

- ・ラグジュアリークルーズ専門のファイブスタークルーズと、商品情報のシステム連携を行いました。大幅なコース増と、コース登録工数の削減を実現しております。
- ・富裕層向け、シニア向けの高単価クルーズの販売を、今後より強化してまいります。

電話でのお問い合わせ 03-3226-5237
平日:9:00~19:00 土日祝:9:30~18:30

WEBフォームより
資料請求・お問い合わせ



ラグジュアリー客船、プレミアム客船に限定し、「ベストワンクルーズ」上で新規登録あるいは更新されたコース登録情報が、そのまま「ファイブスタークルーズ」にも共有されます。これにより、ファイブスタークルーズでの**コース登録工数が大幅に削減**されると同時に、今まで掲載の無かった新コースの登録が自動的に行われるため、**取り扱いコース数が大幅に増加**します。

2020年4月28日 横浜港発着
寄港地：横浜 / 石垣島 / 花蓮 (台湾) / 宮古島 / 高知

GWにMSCベリッシマ号で行く
南国土佐・石垣島・宮古島・台湾・美ら海クルーズ 9日間

海側バルコニー・MSCヨットクラブ
船内施設・イベント利用無料 / 全食費全移動費無料

海側バルコニー以上のお客様に
シルク・ドゥ・ソレイユオリジナルショー
1回ご招待 **¥228,000円~**

ASUKA CRUISE

船旅の醍醐味を愉しむ
優雅に多彩に上質な味わいある食事
リビーター割引有り

飛鳥II

MSC YACHT CLUB

洋上最上級のサービスを
MSCヨットクラブ

専用バトラー付き、コンシェルジュラウンジ、
専用レストラン・限定エリアもご用意

世界一周クルーズ旅行

豪華客船でいく、憧れの世界一周旅行
2021年まで販売実施中
豊富な情報量でお助めのクルーズを案内します

キユーナードライン
2019、2020、2021年
ワールド・クルーズ発表!!

テレビ放映後、大好評予約殺到中

- 2019年 2コース
- 2020年 7コース
- 2021年 4コース

おすすめクルーズのみ

	<p>[9/6(金)より予約開始]事前受付中] 飛鳥II 神戸発着 蘭蓉の宮崎・日向クルーズ3日間 神戸発着-</p> <p>3日間 20年03/24</p> <p>寄港地: 神戸/福岡(宮崎)</p> <p>106,500円~519,000円</p> <p>コースの詳細を見る</p>
	<p>[7/2正式予約開始]事前予約受付中] 2020年クイーン・エリザベスで行く 日本一周クルーズ 9泊10日 - 横浜発着-</p> <p>10日間 20年04/20</p> <p>寄港地: 横浜/霧森/秋田/金沢(石川県)/場港/釜山</p> <p>187,000円~752,000円</p> <p>コースの詳細を見る</p>
	<p>オシャシア・リビエラ [エコノミークラス利用] 美食船でマルタ島・シチリア島を巡る島の地中海クルーズ13日間-東京(成田・羽田)発-東京(成田・羽田)着-</p> <p>13日間 20年04/28</p> <p>寄港地: 東京/バルセロナ/マルセイユ/モンテカルロ/サンロベリボルノ/フィレンツェ/パ...</p> <p>825,000円~1,150,000円</p> <p>コースの詳細を見る</p>
	<p>シーホーン・オデッセイ [ビジネスクラス利用] 豪華のコートダジュールとコルシカ島を巡る島の地中海クルーズ 11日間-東京(成田・羽田)発着-</p> <p>11日間 20年04/21</p> <p>寄港地: バルセロナ/パロス/セート/モンテカルロ/トウロン/アジャクシオ(コルシカ島)/...</p> <p>1,880,000円 ~ 2,500,000円</p> <p>コースの詳細を見る</p>

- ・長期目線でのクルーズ旅行の認知拡大・ブランディングと、直近のリード獲得の効果を狙って、他社提携を進めています。
- ・トラベルメディアやアプリ、当社と親和性の高い会員を持つサービス等との連携は、今後も強化していきます。

【ZUU online (ZUU)】

富裕層向け金融ソリューションメディアとの相互送客提携

ZUUonline会員向けのメールマガジンで会員向け特別料金のクルーズ旅行を紹介し、

次いでベストワンクルーズ会員向けのメールマガジンでは、ZUUonlineの富裕層向けコンテンツや会員向け特典情報等を配信。

【MAPPLEアクティビティ (昭文社)】

MAPPLEアクティビティ内のクルーズコンテンツ（海外および日本発着のクルーズ乗船券）を当社独占で提供。

「MAPPLEアクティビティ」は旅ナカ（現地）でより旅を楽しむためのオプションツアー予約・販売代行サービス。すべて日本語でのご案内で、予約～決済・バウチャー発行までオンラインで対応。

【LINEトラベルjp (ベンチャーリパブリック)】

LINEトラベルアプリ内でのクルーズ商品（ベストワンツアー・日本発着クルーズ乗船券）の販売。ポイントバックキャンペーンも。

株式会社ベンチャーリパブリックが運営する国内・海外格安ホテル・ツアー・航空券の検索・最安値比較ができる国内最大級の旅行比較サイト。250社以上の旅行会社・航空会社から検索・比較できます。LINEポイントが貯まり更に旅行がお得に。



1. 決算報告

- 連結業績概要 当第1四半期
- WEBユーザー数推移
- ホテル事業について

2. 当第1四半期の主な取り組み

- 各種キャンペーン
- ベストワンツアー
- PCトップのリニューアル
- ファイブスタークルーズとのシステム連携
- 他社提携

3. 参考資料

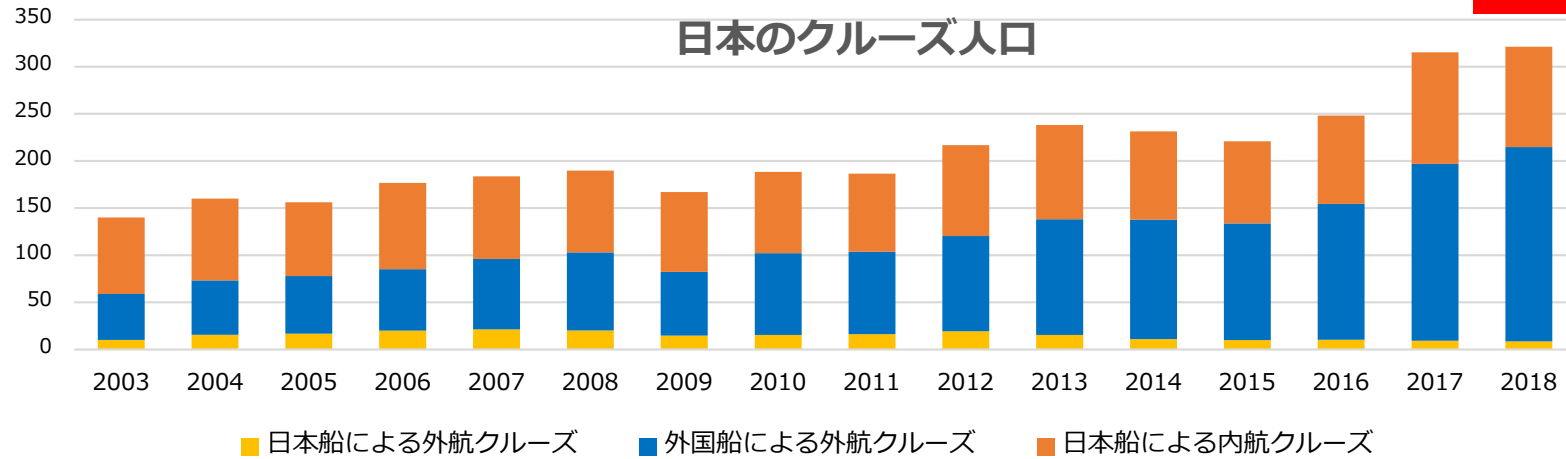
- クルーズ人口について
- 今後の成長戦略
- 会社概要
- サービス概要

2018年 日本のクルーズ人口について

2019.6.27 国土交通省発表「2018年の我が国のクルーズ等の動向（調査結果）について」より当社作成

2018年の日本人のクルーズ人口は32.1万人となり、2年連続で30万人を超え、**3年連続で過去最多を更新**しました。

船会社配船予定等から、2019年、2020年も最多更新予想となります。



【目標】
マーケット人口
50万人
当社シェア
10%超
取扱い
5-7万人

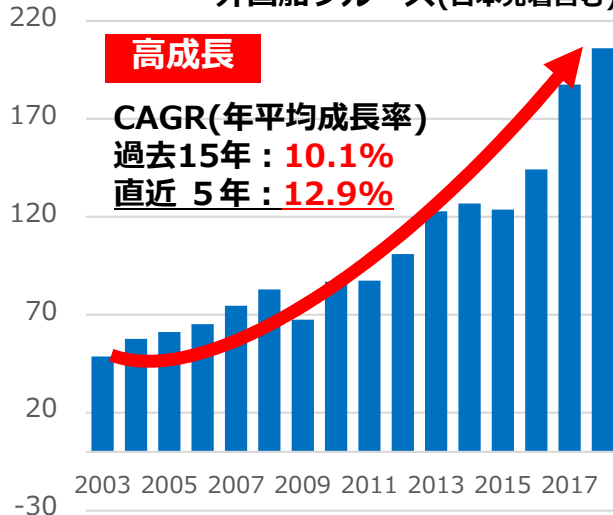
2023

※現在の4-5倍

分解

当社売上構成比**97%** 約15,000名の取扱い

外国船クルーズ(日本発着含む)人口 約20万人



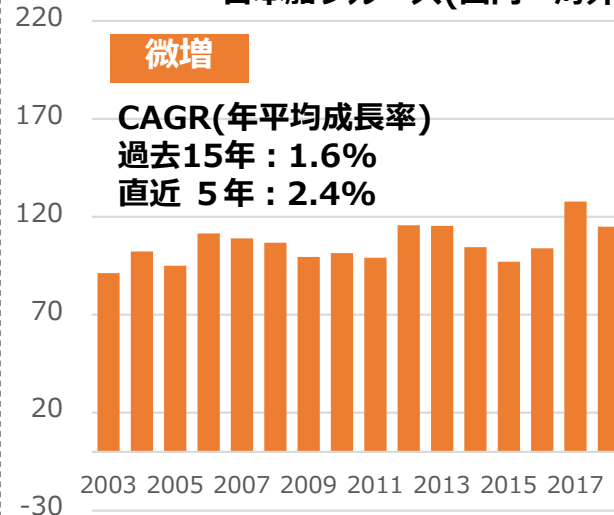
ニッチながら高成長を続けてきたマーケット。近年、ボリュームによる認知を高めてきており、成長速度をさらに早めて拡大しています。

外国船の日本常駐(定期航路)も定着し、更なる増加が見込めます。

市場成長の原動力

当社売上構成比**3%**

日本船クルーズ(国内・海外)人口 約10万人



主に日本のクルーズ客船・飛鳥・にっぽん丸・ぱしふいつくびいなす3船による客数。長期航海(世界一周など)が入ると、泊数は増えるが年間乗客数は減少します。

※左記期間中に客船数の微増微減があります。
※統計上、一部フェリーの乗客数を含みます。

【テーマ・差別化ホテルの多店舗展開】

えびす旅館（京都）：9室・売上高3500万円
⇒マーケティング・運営ノウハウを確立

追加で、30室・売上高1億円以上規模のホテルを年間1-2棟のペースでM&Aまたは新規開発

【中長期での新規事業開発】

トラベル/EC/グローバル/動画/マーケティング... など、当社グループ事業の周辺領域に本業シナジー・キャピタルゲインを目的に、ベンチャー投資、資本業務提携を行う。

【アジア圏のクルーズブッキングサイト】

インバウンド用の多言語サイト「Cruisebookjapan」を、ターゲット地域（言語）を絞ってマーケティング施策を投下。

グローバル展開を視野に、まずはインバウンド（訪日）クルーズの取扱いNo1を目指す。

クルーズ市場の拡大+シェアアップで130-135%成長の継続

投資育成事業

ホテル・旅館事業

インバウンドクルーズ事業

クルーズ事業

チャーター・添乗員ツアー

独自商品・独占販売

WEB制作・開発の強化

マーケティング強化(SNS・動画)

サービスの強化

顧客満足度(CS)向上
専門性・人的サポート

潜在層開拓

クルーズ自体の認知拡大
マス広告・SNS広告

2020

2021

2022

2023

2024

事業内容	クルーズ旅行・船旅 専門の オンライン旅行会社
所在地	〒162-0067 東京都新宿区富久町16-6 西倉LKビル2階
登録番号	観光庁長官登録旅行業第1980号 (社)日本旅行業協会正会員
資本金	286,836千円（資本準備金203,336千円）
設立	2005年9月5日
従業員数	32名（臨時従業員の年間平均雇用人数を含む） *2019.10月末時点
代表取締役社長	澤田秀太
取締役	小川隆生 野本洋平 米山実香 高木洋平
監査役	小笠司朗 野村宜弘 高梨良紀
子会社	株式会社ファイブスタークルーズ（100%子会社） 株式会社えびす旅館（100%子会社）

沿革

2005年9月	株式会社ベストワンドットコムを渋谷区松濤に設立
2005年12月	東京都へ第3種旅行業登録（東京都知事登録旅行業第3-5693号）
2006年1月	オンライン旅行予約サイト「ベストワンクルーズ」運営開始
2009年7月	本社を港区六本木5丁目に移転
2013年7月	本社を新宿区新宿6丁目に移転
2014年9月	ハネムーンクルーズ専門サイト「HUNEMOON」オープン
2014年12月	第1種旅行業に変更登録（観光庁長官登録旅行業第1980号） 自社企画旅行を販売開始
2015年6月	本社を新宿区新宿5丁目に移転
2016年3月	株式会社ファイブスタークルーズを完全子会社化
2017年8月	本社を新宿区富久町に移転
2017年11月	株式会社アドベンチャーと販売業務提携
2017年11月	コスタアワード オンライン部門FIT（個人旅行）優秀賞を受賞
2017年11月	ロイヤルカリビアンインターナショナル 優秀セールス賞を受賞
2018年4月	東京証券取引所マザーズ上場
2018年5月	株式会社NTTドコモと販売業務提携
2018年11月	ロイヤルカリビアンインターナショナル優秀セールス賞2年連続受賞
2018年12月	株式会社えびす旅館を連結子会社化

当社グループは、クルーズ旅行専門のオンライン旅行会社として、リーズナブルなクルーズ旅行を取りそろえた「ベストワンクルーズ」、ハネムーン顧客を対象とした「フネムーン」、子会社では高級船を専門に取り扱う「ファイブスタークルーズ」を運営しております。

ベストワンクルーズ（メインサイト）

商品数
日本最大級

豊富な
情報量

クチコミ
ランキング

オンライン予約
24H

検索・比較
予約機能

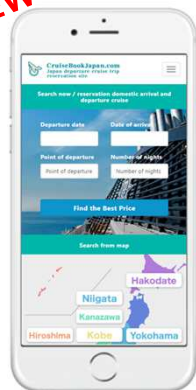


クルーズ乗船券とパッケージツアーをオンラインで検索・予約可能な専門サイトです。乗船券、自社企画商品に加えて、提携旅行会社のツアーも予約可能で、取り扱いコース数は26,000コース以上を誇ります。PC、スマートフォン対応。月間100万PV、20万UUで引き続きユーザー増加中！

「cruisebookjapan.com」

クルーズ検索・予約ができる、多言語対応サイト

NEW！2018.12リリース



日本語
英語
中国語（簡体）
台湾語（繁体）
韓国語
インドネシア語
タイ語
7か国語対応！

「Cruiseee！」

スマホアプリ

日本最大級の掲載コース数



人気ランキング
口コミ数
日本最大級！



フネムーン（ハネムーンクルーズ専門サイト）

ベストワンクルーズとは別サイトとしてマーケティングを行い、当初クルーズを検討していなかったハネムーンナーへアプローチしています。



ファイブスタークルーズ（子会社）

高級船専門に取扱う旅行会社です。高級船、カジュアル船のスイートに特化したラインナップで、富裕層、シニアに向けた販売を行っています。



免責事項

- この資料は投資家の皆様の参考に資するため、株式会社ベストワンドットコム（以下「当社」）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。
- 当資料に掲載された内容は、作成日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢及び当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なく変更される可能性があります。
- 当資料に掲載されている内容は、資料作成時における当社の判断であり、作成にあたり当社は細心の注意を払っておりますが、その情報の正確性、完全性を保証又は約束するものではなく、内容についていかなる表明・保証を行うものでもありません。

将来見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料並びに情報は、いわゆる「見通し情報」（Forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招きうる不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。